

3 Days Seminar

“安売りしない観光農園” になるための3日間 講座



観光農園コース

2026

12/1

スタート！



その体験、もっと胸を張って
値段を付けていい。

——お客さんが納得する価格の根拠を、
3日間で手に入れましょう。

本講座では、自園の体験の価値を言葉と数字で確かめ、価値に見合う値段を付ける方法を学びます。事例から価値と価格の関係を読み解き、採算を計算し、最後は体験メニューを1本の企画書に仕上げます。受講者同士で「この体験にいくら払うか」を出し合うワークもあります。今年度は値決めと採算が中心の新しい内容です。次のシーズンに試せる体験メニューを、自信を持って付けた値段とともに持ち帰りましょう。

こんな悩みにアプローチ！



値上げしたいけれど、お客さんの反応が怖い

価格の根拠を数字で持ち、受講者同士の値付けワークで、自分の体験の価値を確かめましょう。



体験は好評なのに、忙しいだけで利益が残らない

必要な利益から逆算して、単価・参加人数・開催回数の目安を出し、手元に残る体験の組み立て方を学びましょう。



体験を増やすと、“仕事の手伝い”に見えてしまう

農作業に発見と体験を重ね、お客さんがお金を払いたくなる体験に仕立て直しましょう。

会 場

藤沢商工会館ミナパーク



藤沢市藤沢607-1

開催時間

13:30～16:40

(休憩含む)



Chiiki Base

地域資源活用・
地域連携サポートセンター

主催：神奈川県

運営：地域資源活用・地域連携サポートセンター



“安売りしない観光農園” になるための3日間

定員
8名

申込
締切
11/13

参加費無料

グループワークで
楽しく実践

生産者同士の
情報交換も

プログラム それぞれ13:30～16:40（休憩含む）

第1回
12/1（火）

講座 | 人気の農園は何を売っている？価値と価格の関係を読み解く

先行事例を「提供している価値」と「価格帯」の対応で読み解きます。自園と地域の資源を棚卸しし、強みと届けたい相手を一文にまとめます。

第2回
12/15（火）

講座 | いくらで売れば、利益が残る？値段と採算を数字で確かめる

必要な利益から逆算する値段の決め方を学び、体験メニューの採算（単価×人数×開催回数、自分の時給）を計算します。補助金やクラウドファンディングも紹介します。※加工品コースと合同開催

第3回
2027年
1/7（木）

講座 | 体験メニューを企画書に仕上げ、自信を持って値段を付ける

ワーク中心の回です。農作業に発見と体験を重ねる工夫や、雨の日・閑散期に強い連携のアイデアを加えて企画書を仕上げ、受講者同士で「この体験にいくら払うか」を出し合います。

対象者

県内で農林水産業を営む生産者、地域資源活用や地域連携を行う事業者
コンサルタント、専門家等の受講はお断りしています。

会場



藤沢商工会館 ミナパーク302会議室

会場 | 神奈川県藤沢市藤沢607-1

- JR東海道線藤沢駅北口から徒歩3分
- 小田急線藤沢駅から徒歩4分
- 江ノ島電鉄藤沢駅から徒歩5分



申込
方法



二次元コードから申込いただくか、ホームページよりお申込ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/vw7/suppotcenter.html>

※お申込み完了後、受付完了のご連絡をいたします。

※先着順です。定員になり次第、受付を締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

※観光農園コースと加工品コース、両コースの受講もできます。

主催 | 神奈川県



Chiiki Base

地域資源活用・
地域連携サポートセンター

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター2F
運営会社：株式会社コンサラート

☎ 045-633-5215 受付/10:00～17:00（土日祝日を除く）

✉ chiikibase★consulart.jp
（★を@に変更してお送りください。）

